



BCP Setting Tool

操作マニュアル

- このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元においてお使いください。



目次

目次	1
1 はじめに	3
対応プリンタ	3
ソフトウェア使用許諾契約	4
特長	4
機能概要	5
表記について	5
本書で使用している画面表示について	6
商標および著作権について	6
動作条件	7
ソフトウェア（OS）	7
ハードウェア	7
インターフェース	7
免責事項	7
2 セットアップ	8
インストール	8
アンインストール	10

1 はじめに

このたびは東芝テック製ラベルプリンタ用の設定ツール『BCP Setting Tool』をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本書は、『BCP Setting Tool（以下本製品）』のインストール手順、および機能等の概要を記載した説明書です。

対応プリンタ

本製品は以下のプリンタに対応しています。

- B-FP3D (203dpi)
- B-EX4T1-G/T (203dpi/305dpi)
- B-EX4T1-T JP (305dpi)
- B-EX4T2-G/T (203dpi/300dpi)
- B-EX4D2-G/T (203dpi/300dpi)
- B-EX4T2-H (600dpi)
- B-EX4T3-H (600dpi)
- B-EX6T1-G/T (203dpi/305dpi)
- B-EX6T3-G/T (203dpi/305dpi)
- B-LP2D (203dpi)
- B-EP2DL-G (203dpi)
- B-EP4DL-G/T (203dpi/300dpi)
- B-FP3D-GH52 (203dpi)
- BA410T-G/T (203dpi/300dpi)
- BA420T-G/T (203dpi/300dpi)
- B-FP2D (203dpi)
- B-EP4DL-G/T42 (203dpi/300dpi)
- B-EX4T1-G/T (203dpi/305dpi)-WLAN3
- B-EX4T1-T JP (305dpi)-WLAN3
- B-EX4T2-G/T (203dpi/300dpi)-WLAN3
- B-EX4D2-G/T (203dpi/300dpi)-WLAN3
- B-EX4T2-H (600dpi)-WLAN3
- BV410-G/T (203dpi/300dpi)
- BV420-G/T (203dpi/300dpi)

ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご使用になる前に、下記の使用条件をよくお読み下さい。

お客様が本ソフトウェアをコンピュータにインストールされた時点で、下記使用条件に同意し、東芝テック株式会社（以下東芝テックといいます。）との間で契約が成立したものとさせていただきます。

1. 本ソフトウェア、それに関連するドキュメンテーション及びそれらの複製物に関する著作権等の権利は、東芝テックまたは東芝テックのライセンサーに帰属します。
2. 東芝テックは、お客様に対し、本ソフトウェアに対応する東芝テック製品を利用する目的で、本ソフトウェアの日本国内における非独占的使用権を許諾します。
3. お客様は、本ソフトウェアの全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等はできません。
4. お客様は、本ソフトウェアを単独で、もしくは本ソフトウェアの全部または一部を他の製品の一部として第三者に提供することはできません。
5. 東芝テックは、本ソフトウェアがお客様の特定の目的に適合すること、もしくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアに関して、お客様にいかなる保証も致しません。
6. 東芝テックは、本ソフトウェアの使用に関して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負いません。
7. お客様は、日本国政府または当該国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を、直接または間接に輸出することはできません。
8. 東芝テックは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を解除することができます。

特長

本製品は Windows 10/11/Server2012R2/ Server2016 環境下で、本製品に対応している東芝テック製ラベルプリンタの設定・ダウンロード・メンテナンス機能をご使用いただくための専用ソフトウェアです。

本製品は本製品対応プリンタの内部設定を熟知されている方を対象としていますので、取り扱いには十分注意してください。

機能概要

本製品は主に以下の機能を提供します。
各機能は通信方法により使用制限があります。

機能	説明	通信方法	
		単体	一括
各種パラメータの表示	全てのパラメータに対して現在の設定値を取得し、表示します。	○	×
各種パラメータの設定	指定されたパラメータに対して設定値の変更を行ないます。	○	○
パラメータの設定値のバックアップ	各種パラメータの設定値の情報をファイルに保存します。保存されたファイルを開くと保存したときの設定値の情報を再現できます。	○	○
ROM ファイルのダウンロード	プリンタのファームウェアを送信し、プログラムの更新を行ないます。	○	○
BASIC ファイルのダウンロード	BASIC ファイルを送信し、BASIC プログラムの更新を行ないます。	○	○
Open Type フォントのダウンロード	OpenType フォントファイルを送信し、プリンタに登録します。	○	○
HTML/XML ROM ファイルのダウンロード	HTML/XML の ROM ファイルを生成します。生成されたファイルは ROM ファイルのダウンロードで更新します。	○	○
メンテナンス情報の表示	ファームウェアバージョンやメンテナンスカウンタ、設定値等の自己診断情報を取得し、表示します。	○	×
ログ情報の採取	エラー解析用のダンプデータを取得し、ファイルに保存します。	○	×
メンテナンスカウンタのクリア	走行距離、印字距離等のメンテナンスカウンタ情報をクリアします。	○	×
パラメータのクリア	各種パラメータを指定した仕向地向けに初期化します。	○	×
ヘッド断線チェック	ヘッドチェックコマンドを送信し、ヘッドに断線がないかを確認します。	○	○
リセット	リセットコマンドを送信し、プリンタのリセットを行ないます。	○	○
登録エリアのセットアップ	外字や PC セーブ等の登録領域のアロケートやフォーマットを行ないます。	○	○
ファイル送信	選択したファイルをバイナリデータとして送信します。	○	○
外字の登録	ビットマップファイルから外字コマンドファイルを生成します。生成されたファイルはファイル送信で外字として登録します。	○	○
テスト印字	通信や印字品質等を確認するために、テストパターンの発行を行ないます。	○	○

表記について

- メニュー名、画面名、アイコン名、ボタン名、タブ名、項目名は [] で囲んで表記します。
例：[OK] をクリックします。
- コンピュータの画面上や、プリンタの液晶表示器上に表示される文言は""で囲んで表記します。
例：“ON LINE”を・・・
- 参照する章のタイトルは『』で囲んで表記します。
例：『はじめに』を参照してください。

本書で使用している画面表示について

本書で使用しているコンピュータ画面は、操作説明の一例として掲載しています。また、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

商標および著作権について

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標になっている場合があります。本文中の各社の登録商標または商標には、TM、®マークは表示しておりません。本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。
 - Microsoft® Windows® 10 Enterprise および Microsoft® Windows® 10 Professional および Microsoft® Windows® 10 は、Windows 10 と表記します。
 - Microsoft® Windows® 11 Home および Microsoft® Windows® 11 Pro および Microsoft® Windows® 11 Enterprise および Microsoft® Windows® 11 Education および Microsoft® Windows® 11 は、Windows 11 と表記します。
 - Microsoft® Windows® Server 2012 R2, Standard Edition および Microsoft® Windows® Server 2012 R2, Datacenter Edition は、Windows Server 2012R2 と表記します。
 - Microsoft® Windows® Server 2016, Standard Edition および Microsoft® Windows® Server 2016, Datacenter Edition は、Windows Server 2016 と表記します。
- 上記技術以外すべての権利は東芝テックに帰属します。以下は、東芝テックの日本国およびその他の国における著作権表記です。
Copyright © 2023 TOSHIBA TEC CORPORATION ALL Rights Reserved.

動作条件

本製品は、以下のシステムおよび環境でご利用になれます。

ソフトウェア（OS）

以下の日本語 OS で使用できます。

- Windows 10（32 bit / 64 bit）、Windows 11、Windows Server 2012R2、Windows Server 2016

コンポーネント：

Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上

ハードウェア

上記の Windows OS が動作する DOS/V 機（IBM AT 互換機）で、かつ、以下の条件が推奨となります。

	推奨条件
CPU	Intel® Pentium® 4 1.5 GHz 相当以上
メモリ	256 MB 以上
HDD	1 GB 以上の空き容量
画面サイズ	1024 x 768 ピクセル以上

インターフェース

以下の接続で使用できます。

- USB
- LAN (WLAN)
- Bluetooth (仮想 COM)
- COM (RS-232C)

シリアルを使用する場合、インストールされたプリンタドライバのポートを接続に使用するインターフェース以外のポートに指定してください。

USB を使用する場合、プラグアンドプレイによりプリンタドライバのインストールが要求されます。本製品にプリンタドライバは必要ありません。しかし、接続のたびに要求されるため頻繁に使用される場合はインストールを行なってください。プリンタドライバのインストールに関しては弊社ホームページを参照してください。

有線 LAN と無線 LAN を使用する場合、ネットワークに接続された複数のプリンタに対して一括で処理する機能を使用できます。

各処理を実行するときに、他のツール等からプリンタに通信が発生しないことを確認してください。処理の実行中に関係ないデータが通信されると、異常が発生する可能性があります。

Bluetooth は、Windows Server 2012R2、Windows Server 2016 ではサポートしていません。

1 台のプリンタに対して、複数のインターフェースを同時に使用できません。

免責事項

本製品は本製品対応プリンタに対して、コンピュータ上で設定の確認および変更を行なうことができます。本製品からプリンタに対して誤った設定を行なった場合、プリンタが誤作動を起こし、使用できなくなる可能性があります。

本製品は本製品対応プリンタを熟知している使用者（以下管理者）を対象にしています。使用は、必ず管理者自身または管理者の指示に従って行なうようにしてください。

上記の事項を無視してご使用になった場合、その結果（本製品および本製品対応プリンタを含む）に対して弊社は責任を負いかねます。

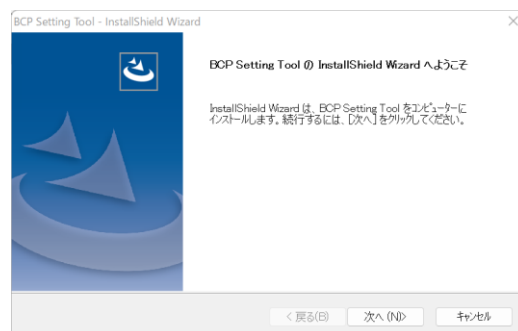
2 セットアップ

インストール

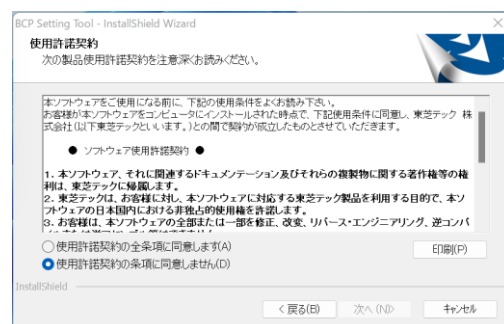
1. 本製品のセットアップ用プログラム「BCPToolSetup」を実行します。

注意：「ユーザーアカウント制御」というタイトルの画面が表示されることがありますが、その場合は「許可」をクリックします。

2. InstallShield Wizard が起動します。
[次へ(N)] をクリックしてください。



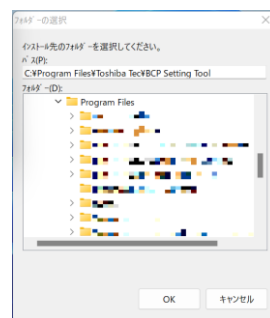
3. 「使用許諾契約」画面が表示されます。
本契約に同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します(A)」にチェックをし、「次へ(N)」をクリックしてください。
→『ソフトウェア使用許諾契約』



4. 「インストール先の選択」画面が表示されます。
インストール先のフォルダを確認し、「次へ(N)」をクリックしてください。



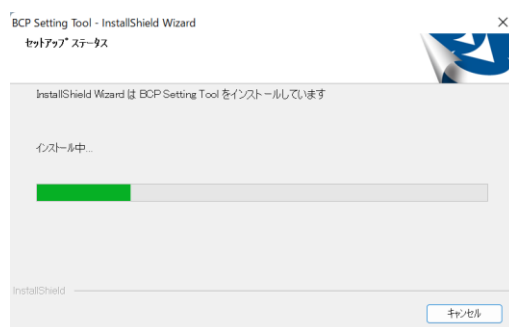
- 📖 インストールするフォルダを変更する場合には [参照(R)...] をクリックします。
[フォルダの選択] 画面でフォルダの指定をしてください。



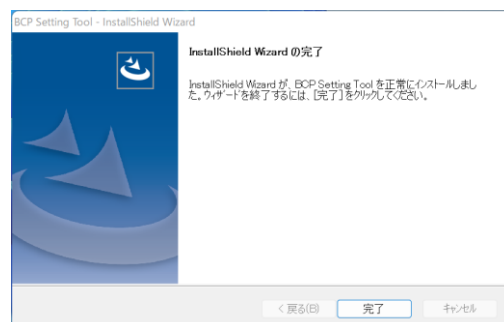
5. [インストール準備の完了] 画面が表示されます。
インストールを開始するには [インストール] をクリックしてください。変更を行なう場合は [戻る(B)] をクリックし、該当箇所まで戻り、インストール内容の変更を行なってください。



6. インストール作業中です。
[キャンセル] をクリックすると作業が中断します。



7. インストールが完了すると、[InstallShield Wizard の完了] 画面が表示されます。
[完了] をクリックしてインストールを終了してください。



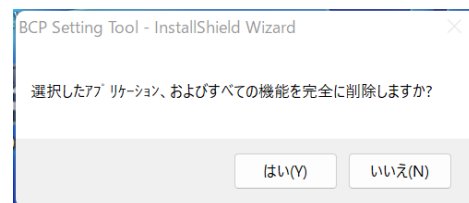
アンインストール

1. [コントロールパネル] から [プログラムと機能] を実行します。

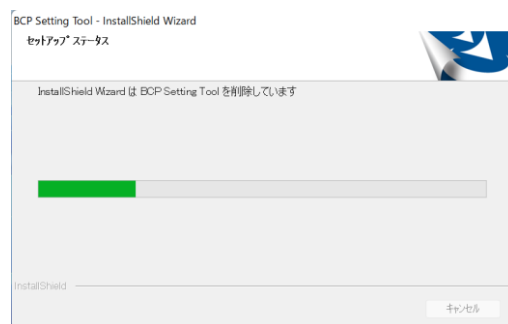
注意： 「ユーザーアカウント制御」というタイトルの画面が表示されることがありますが、その場合は [許可] をクリックします。

2. [プログラムのアンインストールまたは変更] 画面で本製品を選択し、アンインストールをクリックします。

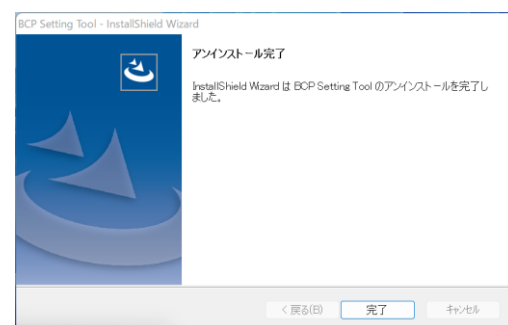
3. 本製品を削除するかを確認する画面が表示されます。
[はい] をクリックするとアンインストールを開始します。



4. アンインストール作業中です。
[キャンセル] をクリックすると作業が中断します。



5. アンインストールが完了すると、[アンインストールの完了] 画面が表示されます。
[完了] をクリックすると、終了します。



2023 年 2 月 第 15 版発行

発 行 東芝テック株式会社

〒141-8562 東京都品川区大崎 1 丁目 11 番 1 号
ゲートシティ大崎ウエストタワー